

令和3年度全国学力・学習状況調査 結果分析・活用について

学校名	大磯町立国府小学校
-----	-----------

1 調査結果の分析で明らかになったこと

	習得の状況が良好であると判断できるもの	指導の改善・充実が求められるもの
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・全体的に選択問題は正答が導き出せる。 ・目的や意図に応じ、資料を使って話す。 ・資料を用いた目的を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目的に応じ、文章と図表とを結び付けて必要な情報を見付ける。 ・目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する。 ・目的や意図に応じて、理由を明確にしなが、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する。
算数/数学	<ul style="list-style-type: none"> ・棒グラフから、数量を読み取ることができる。 ・速さが一定であることを基に、道のりと時間の関係について考察することができる。 ・速さと道のりを基に、時間を求める式に表すことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・二つの道のりの差を求めるために必要な数値を選び、その求め方と答えを記述できる。 ・データを二次元の表に分類整理することができる。 ・小数を用いた倍についての説明を解釈し、ほかの数値の場合に適用して、基準量を1としたときに比較量が示された小数に当たる理由を記述できる。

質問紙	<p>ほぼ全ての児童がいじめは絶対いけないと考えている。自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。難しいことに、失敗を恐れず挑戦する意欲をより育みたい。</p>
-----	--

2 学校運営及び授業の充実に向けた取り組み

本校では、近年までに「自分の思いや考えを伝え、他者の思いを受け止められる子の育成」に向け、研究してきた。子どもたちは発表することに慣れ親しみ、工夫して発表するなどの成果が感じられる。今後は、今回の結果を踏まえ、目的や意図に応じて理由を明確にすることをより重視した表現活動をすすめていく。

また、失敗を恐れず積極的に物事に取り組む姿勢を認め、褒めていくことをより大切にしたい教育活動となるよう、学校運営をすすめていく。

3 家庭（地域）へのお知らせ ※取り組んでいただきたい内容や知っておいてほしい内容等

子どもにとって、家庭生活と学校生活は連続しており、互いに影響し合っています。子どもと楽しく会話をしたり、失敗しても温かく見守ったりすることで子どもは安心して日々を過ごすことができます。小学校では、教育相談日や個別懇談の取り組みを継続し、さらにスクールカウンセラー（SC）の巡回相談日を拡充するなど、教育相談体制のさらなる充実を目指しています。